

施設カルテ

施設番号: 3700

施設名: 鉄輪地獄地帯公園防災備蓄倉庫

施設の概要	所在地	別府市大字鶴見字奥山田1080番地1				運営形態	直営(一部委託を含む)					
	所属課	防災危機管理課				年間運営日数(日)	365.00					
	利用圏域	市域				運営時間 ^{※1}	開館		閉館			
	コミュニティ区分	朝日・大平山				運営人員(人) ^{※2}	正職員		任用職員			
	施設用途	行政系施設					その他					
	中分類	その他行政系施設				指定管理者・委託者等						
	設置目的	災害時の備蓄物資を確保し、速やかな輸送体制を確立するため				防災拠点施設指定	指定なし					
						最寄りの類似施設	施設名		距離(m)			
	設置条例	—				外観						
	施設の現況	開設年月日: R5.3.20 / 用途地域: 第一種住宅地域 / 標高: 255.1										
	建設費(円)	54,372,388										
	取得価額等(円)	54,372,388										
	補助金額(円)											
	減価償却累計額(円)											
老朽化比率												
施設概要	危険区域等の有無: 噴火(鶴見岳)(伽藍岳) 避難所の有無: 無											
土地情報	敷地面積(m ²)	8,492.00										
	所有区分	公有										
建物状況	名称	構造	階数	建築面積(m ²)	延床面積(m ²)	建築年月日	法定耐用年数	老朽化状況 ^{※3}	新耐震基準 ^{※4}	耐震化状況	バリアフリー状況	
	鉄輪地獄地帯公園防災備蓄倉庫	鉄骨造	2	157.88	219.64	2023/03/20(築0年)	31	問題なし	○		全て対応している	
スペース構成の状況	名称	利用料収入(円/年)	延床面積(m ²)	年間利用者数(人/年)	利用目的別 利用者内訳(人/年)					利用状況	稼働率(%)	備考
					主催事業	サークル	地域利用	官庁利用	一般利用			

※1: 24時間の場合は0:00~23:59と表記している
 ※2: 業務時間の割合で按分を行った場合は、小数点で表示している
 ※3: 稼働年数が耐用年数の
 1/3未満 : 問題なし
 1/3以上2/3未満: 老朽化対策の検討が必要
 2/3以上 : 老朽化が進行している
 ※4: 1981年6月1日以降に建築確認を受けたものを○とする

施設カルテ

施設番号: 3700

施設名: 鉄輪地獄地帯公園防災備蓄倉庫

収入の状況	項目				利用状況	項目			
	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)	令和2年度 (2020)		令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)		
収入	施設使用料収入	0	0	0	利用者	0	0	0	
	財産貸付料収入・目的外使用料収入	0	0	0					
	負担金	0	0	0					
	その他の収入	0	0	0					
収入合計(円)		0	0	0	年間利用者数(人)	0	0	0	
支出の状況	直営 人に係る支出	人件費	0	0	0	<p>(円) (人)</p> <p>令和2年度 令和3年度 令和4年度</p> <p>収入合計(円) 支出合計(円) 年間利用者数(人)</p>			
	直営 施設に係る支出	光熱水費	0	0	0				
		工事請負費・修繕料	0	0	54,372,388				
		土地・建物の賃借料	0	0	0				
		土地・建物以外のリース料	0	0	0				
		施設・設備管理委託料	0	0	0				
		施設に係る_その他	0	0	0				
	直営 事業運営に係る支出	事業委託費	0	0	0				
		事業物件費(需用費・役務費等)	0	0	0				
	指定管理料	指定管理料	0	0	0				
	支出合計(円)		0	0	54,372,388				
	利用者1人あたりのコスト(円/人)		0	0	0				
1㎡あたりのコスト(円/㎡)		0	0	247,552					
稼働日あたりのコスト(円/日)		0	0	148,965					
支出に対する収入の割合		100.00%	100.00%	0.00%					
減価償却費(円)		0	0	0					
減価償却費を含む支出合計(円)		0	0	54,372,388					
減価償却費を含む支出に対する収入の割合		100.00%	100.00%	0.00%					
<p>老化状況 耐震化状況</p> <p>最寄りの類似施設の有無 避難所指定 バリアフリー状況</p>					リーダーチャート 老化状況についての判断方法 建物状況の老化状況により点数の決定を行い、平均値を施設の得点とする。(小数点以下四捨五入) 『問題なし:3点』 『老化対策の検討が必要:2点』 『老化が進行している:1点』 『未登録:0点』				
					耐震化状況についての判断方法 新耐震基準が「○」の場合は3点とし、それ以外の場合は建物状況の耐震化状況により点数の決定を行い、平均値を施設の得点とする。(小数点以下四捨五入) 『耐震化状況 実施済:3点』 『耐震化対策中:2点』 『耐震化対策が必要:1点』 『未登録:0点』				
					バリアフリー状況についての判断方法 建物状況のバリアフリー状況により点数の決定を行い、平均値を施設の得点とする。(小数点以下四捨五入) 『全対応:3点』 『一部対応:2点』 『未対応:1点』 『未登録:0点』				
					避難所指定についての判断方法 避難所指定の建物がある場合は3点とし、ない場合は1点とする。				
					最寄りの類似施設の判断方法 最寄りの類似施設がない場合は3点とし、ある場合は1点とする。				